

## 森林整備へ富山 管理署と協定

きんたろう倶楽部

富山市の森林保全ボランティア組織「きんたろう倶楽部」（西頭徳三会長）と富山森林管理署（阿久津聡署長）は4日、同市内の森林整備に関する協定を結んだ。平成24年3



協定書に判を押す西頭会長（右から2人目）と阿久津署長（左）

月まで、同署が管理する同市稲代（大沢野）の国有防風保安林2・86畝を「風とせせらぎの森林」と名付け、共同で竹の伐採などに取り組む。

西頭会長は「これを機に、森林整備に一層力を入れていきたい」とあいさつした。同林は竹によってスギなどの樹木の生育が妨げられている。同倶楽部と同署は協力して竹を間伐するほか、森林保全活動をPRする看板の設置や植樹、作業用歩道の整備などを進める。